

# 2017 年度コラボミュージアム作品づくりコンテスト

## 小学校・中学校部門 アピールシート

平成 年 月 日

所属名 : 愛知県 岡崎市立 生平小学校

実践学年組: 4年 1組

氏名:石谷遼一

教科	社会科
実践期間	29年11月17日 ~ 29年12月8日
実践タイトル (35文字以内) わたしたちの愛知県	
実践の目的 愛知県内の地形や市町村、盛んな産業やその立地の特徴、交通網の発達を知り、地域への関心と愛着を持った子供の育成。	
実践のポイント・工夫 <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーボード入力に不慣れな児童もいたので、タブレット PC を中学校から借用して、ペンを使った直感的な操作ができるようにした。</li> <li>・地図帳や資料を貼付することで、活動を焦点化し、全員が同じ資料を見ながら活動できるようにした。</li> <li>・カラー写真や資料を活用し、</li> </ul>	
実践内容 (簡単に) 番号は单元の中で何時間目に行ったかを示す。 ①地図帳を使ってみよう → 地図帳 (紙媒体) ②愛知県ってどんな県 → コラボ、白地図 ③愛知県の地形 → コラボ、地形図 ④愛知県の土地利用 → コラボ、「おかざき」 ⑤愛知県の市町村 → コラボ、市町村の表 (面積、人口) ⑥⑦愛知県の工業 → コラボ、地図 (工業分布)、資料 ⑧⑨愛知県の農業 → コラボ、地図帳 ⑩愛知県の交通網 → コラボ、地図 (交通網)	

(コラボノート)を使用してよかった点を教えてください。

- ・低位の子供が、他の子の付箋を参考にして考えることができた。
- ・活字なので、字が上手に書けない子の意見もみんなが読むことができた。
- ・一画面に児童全員の意見が集約されるので、意見が把握しやすかった。
- ・目的に合った資料をカラーで、授業者の思い通りに配置することができた。

## 実践記録の概要（単元略案）

※コラボノートを活用した場面だけではなく、全体の学習の流れとコラボノートをどの場面でどのように活用したか記載してください。

全10時間

時数	学習活動	先生の指導・支援 および評価	コラボノートの活用
1	地図帳を使ってみよう	凡例カードを配付した。	
2	<b>愛知県ってどんな県</b> 愛知県の形が何に見えるか白地図から想像する。地図帳で愛知県をみて気づいたことを話し合う。	コラボノートのマーカー機能を使って描かせた。 地図帳をコラボノートに貼付した。	白地図への書き込み、気づいたことの見聞交換に使用した。
3	<b>愛知県の地形</b> 愛知県の地形を地形図や地図帳から読み取る。	地図帳を見ながら白地図（地形図）を標高ごとに色を塗り分けさせ、視覚的に愛知県の地形を読みとれるようにした。	地形図を貼付し、気づいたことの見聞交換に使用した。
4	<b>愛知県の土地利用</b> 写真と地図帳を見比べながら、写真の場所がどこか予想し、県内の土地利用の特徴について考える。	写真から分かる情報を整理させ、その特徴が見られそうなところを探すと予想が立てやすくなることを伝えた。	写真を貼付し、気づいたことの見聞交換に使用した。
5	<b>愛知県の市町村</b> 市町村の人口・面積ランキングから、県内の市町村の規模や位置を知る。	市町村の情報をランキング形式で資料にし、岡崎市の順位と比較しながら市町村の規模をイメージさせた。	地図や資料を貼付し、気づいたことの見聞交換に使用した。
6～7	<b>愛知県の工業</b> 地図帳から白地図に工業分布を落とし込み、その地図をもとにして愛知県の工業の特徴について考え、話し合う。	工業種別に役割を分担して地図を作成し、それらを集約して一枚の工業マップを完成させた。	地図を貼付し、気づいたことの見聞交換に使用した。
8～9	<b>愛知県の農業</b> 地図帳から、地形や土地利用で学んだことを使って、愛知県の農業分布について気付いたことを話し合う。	土地利用で学んだことや地形や気候についての知識も振り返らせながら、農業分布の特徴を考えさせた。	地図を貼付し、気づいたことの見聞交換に使用した。
10	<b>愛知県の交通網</b> 地図から交通網の広がりを知り、工業や農業との関わりについて気付いたことを話し合う。	交通網の広がりを知るだけでなく、工業や農業の学習と関連付けさせて、交通網の広がり方にも特徴があることに気付かせるようにした。	地図を貼付し、気づいたことの見聞交換に使用した。